

授業改善推進プラン【総合的な学習の時間】

谷戸第二小学校

1 谷戸二小の年間指導計画

	〈Ⅰ学期〉	〈Ⅱ学期〉	〈Ⅲ学期〉
3年	<ul style="list-style-type: none"> 学校や公園の生き物を見つけよう（せせらぎ公園） 地域・環境 鶏と仲良くなろう（鶏を知ろう） 環境 	<ul style="list-style-type: none"> 鶏と仲良くなろう（世話を工夫しよう） 環境 外国のことについて知ろう 国際理解 	<ul style="list-style-type: none"> 昔遊びの達人になろう 伝統文化 鶏と仲良くしよう（発表・発信しよう） 環境
4年	<ul style="list-style-type: none"> エコライフ研究所（緑のカーテンを作ろう、ごみのリサイクル） 環境 外国の人と仲良くなろう 国際理解 	<ul style="list-style-type: none"> エコライフ研究所（緑のカーテンを作ろう、ごみのリサイクル） 環境 お年寄りと交流しよう 福祉 	<ul style="list-style-type: none"> ぼくの私の2分の1成人式 健康・自分 お年寄りと交流しよう 福祉
5年	<ul style="list-style-type: none"> お米大作戦（パソコンを使って調べたりまとめたりする） 健康・自分 わたしたちの生活と周りの環境（CO2削減に取り組もう） 環境 	<ul style="list-style-type: none"> ニュースを伝えよう 情報 市民パレードに参加しよう 地域・自分 	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心してらせる町（地域安全マップ作り） 地域・環境
6年	<ul style="list-style-type: none"> 菅平移動教室大研究 環境 	<ul style="list-style-type: none"> テーマを決めて調べよう 健康・自分 地域 	<ul style="list-style-type: none"> 6年生の思い出を残そう 健康・自分 中学ってどんなところ？ 自分・地域

2 課題分析

〈関心・意欲・態度〉

- 共通体験を楽しみにし、意欲的に取り組む児童が多い。自ら進んで課題解決していこうとしたり、見通しをもって計画を立てて活動したりしようとする児童はあまり多くない。

〈課題設定、課題追究の力〉

- 体験を好むが、自分なりに課題を見付けることが苦手である。また、自分で計画を立て、見通しをもって追究していくことも苦手な児童が多い。
- 横断的な学習については各学年取り組んでいるが、それが児童一人一人の探究的な学習につながっていないことがある。

〈表現する力〉

- 新聞にまとめたり、パソコンを使って発表したりと多様な表現方法に慣れ、他者に発表するなど表現することを行い、力をつけている児童が多いが、自分の調べたことや考えを伝えることを苦手とする児童もいる。

〈共に生きる力〉

- 友達と協力して活動を進めることができる児童が多い。一方で、自分から関わろうとせずに友達や教師からの指示を待つ児童も多い。

3 授業改善の方策

- 各学年の系統性を考えた年間指導計画の見直しや、各教科・領域とのかかわりを明確にした単元の作成を検討する。
- 児童が進んで課題解決していこうとし、探究的な学習ができる単元の構成や進め方を工夫する。
 - テーマ設定への支援
 - 中学年では課題を選択させたり、高学年では繰り返しの体験を重視したりして課題が作れるようにする。
 - 多様な体験活動の工夫と支援
 - 共通体験や児童が考えた具体的な体験活動を重視し、意欲的に活動できるようにする。
 - 情報の収集や分析についての段階的指導と支援(各教科との関連付け)
 - 書物による調べ学習、現地での実地調査、インタビュー、インターネットの活用、実験などを使って、情報を収集し、それを分析するなどの思考力を育てる。
 - 発表の仕方(情報発信)の工夫と支援
 - 目的意識、相手意識をしっかりとらせ、情報発信の技能の習得を効果的に行う。